

# 2月 園だより

西京極保育園  
TEL. 311-2516

## 2022年度 保育目標

『ありがとうがいっぱい』

## 2月の目標

『いろんなことを ひょうげんしてみよう』

## 今月のことば

予想以上の雪と寒さに思わず、「ひさしぶり〜」と声をかけてしまう先月の大寒波でした。全国ニュースで何度も取り上げられていた JR 西大路駅は本園の近くにある駅なのでとても心配しました。保護者の皆様やご関係の方々は大丈夫でしたでしょうか？又、日本全国を含めて園の近隣でも滑ったり、転んだり…各交通機関の乱れによる仕事への影響も多かったと思います。

大人の心配をよそに、子ども達は久しぶりの雪に大興奮！初めて雪を見たり、触るのも初めて〜の子ども達の

初めての頃があるなんて！

初めてのことが多いなんて！

初めてが経験できるなんて！

子ども達はまだまだ 初めての がいっぱいあります。

” ” に出会っていきます。

子ども達の 初めての を応援します。

先月末に年長ひまわりさんの右京区サッカー大会が3年ぶりに開かれました。

（京都市体育館）様々な感染症などで園児や職員のお休みが続く中、

どこの園も「実は昨日や今日に、久しぶりに登園した子どもが多くて…」

「今月に入って全員揃って練習したことがなくて…」

「どこも一緒ですね…」

「でも、よかったですね。又こうして大会が開けて。みんなでサッカーが出来て」

各園長先生達の会話の中からも、嬉しい言葉が沢山出ていました。

試合なので、当然勝ち負けはありますが、どの試合もどの子どもたちも自分のベストを尽くし、懸命に走っていました。念願の初得点の時は子ども達だけでなく、応援の保護

者も職員も思わずガッツポーズで抱き合いました。

そして、とても広い体育館中に響き渡る「がんばれがんばれにしきょうごく！」の応援の掛け声はどの園よりも大きく、声も揃っていて。何回も何回も繰り返し応援する姿に子ども達の「熱き友情」「チームの団結心」「深まる連帯感」「周囲を巻き込む情熱」等々を感じ「やぁ〜いいな〜」「やっぱり西京極はちがうなぁ〜」「うちの子ども達も保護者もサイコー」とこれまた心の中でガッツポーズでした。

世界の情勢や日本政府の今後の対応、政策としてもこれからはコロナと付き合いながらの社会になっていきます。この間に私達が学んだことは沢山あります。

肉体的なしんどさは勿論、精神的、経済的、立場の違いからくる人間関係、様々な場面での対応や変化。それに伴う目に見えぬ葛藤、やりくり、不安、焦燥感。心の中の 《壁》 を抱えつつ「自分はなんてちっぽけな人間なんだろう」

「自分の中の知らない自分がいっぱいいたなぁ…」「まだまだ人としてあかん」

そう思う自分との戦いの3年間だった人も多いのではないのでしょうか？

人間は弱い。だからこそ仲間が必要なのです。有史以来群れをつくり、幾多の災害や危機から子孫を残し守ってきました。二足歩行を確立し、火を発見し、手で道具を作ることを知り…だからこそ脳が発達し文明社会を作り発展してきました。群れる事は即ち共同体、共同体をつくる事。社会やコミュニティーがそこで生まれます。一人では生きていけない動物だからこそ、コミュニティーや所属する場所が必要です。尊敬する故佐々木正美先生の著書の中にも

「暴走族は決して山奥の誰にも見られない場所で走る事はない。誰かに見られたいから、誰かに見て欲しいから街中で暴走している」と。

選んだ孤独ではなく、知らないうちに気が付けば孤独の中で一人きり。

現代社会は、少しレールから外れてしまうと誰でもがその環境と隣り合わせで生きている状況です。それは子どもでも大人でも同じ。そして、子育ても同じ。

保育園は小さいコミュニティーです。が、決して孤独な子育てにならない様に沢山のハード、ソフト、そしてハートがあります。この3つの機能はみんなで作って育てていく機能です。集まるみんなで止まることなく成長していくものです。

子育ての社会化、保育園の社会化はこれからの時代には必至です。

こども家庭庁ができたり、異次元の子育て支援の総理の発言があったり…

子どもや若い世代にむけての発信が多くされています。それを信じたい…と思うと同時に、政治家が上から大きな事をいうことよりも、私達は今日、今、目の前に一緒にいる

◎ **3年ぶりとなりますこどもランド(生活発表会)へのご協力を感謝します。**

仲間に声をかけて、笑ってみましょう。

その一言、その美しい微笑が沢山の人を救います。沢山の人が励まされます。

今日もいい日でありますようにと。

保育園はそういうところ。

保育園の一日はそれで始まる。

保育園はそれが出来る場所。

西京極保育園はそれを大事にしています。

節分の行事を今から心配して、登園を渋ったり(?)お母様に泣いてしがみついている

子ども達ももう、ちらほらと見かけられます。

「いつもめっちゃ元気なのにどうしたの？」

「もう鬼が来る頃？なのが怖くて…2月になったから…」

「大丈夫だよ。みんなで守るからね。みんなでやっつけようね。」

本当の鬼は何処にいるのでしょうか？

本当に怖いのはなんなのでしょうか？

みんなで

鬼は外。福は内。

春を待つ2月が始まります。

◎ **隣のSKBビルとの境界線の工事が始まります。**

・期間 **2023年2月10日~2月21日(予定)**

・時間**午前9時~17時予定**

**この間園庭の一部にフェンスが設置されます。**

**狭くないご不便をおかけします。**

**安全第一に進めます。**

**ご理解ご協力をお願いします。**

◎ **欠席・遅刻・等に関しては、口頭で職員に伝えたとしても、**

**再度必ずメールにて通知下さい。記録としても確認します。**

**子ども達の安全確認・人数把握の為に必要です。**

◎ **個人懇談・クラス懇談のご協力ありがとうございます。**